

夏だ!海だ! 水の事故を防ごう!!

Q 人が水に落ちたら?

- A**
- 飛び込まない!
 - ペットボトル、クーラーバックなど、身のまわりの浮くものを投げてあげましょう。
 - まわりの人に助けを求めましょう。

Q 服を着たまま水に落ちたらどうする?

- A**
- まず、あわてない!
 - 服やくつは脱がない!
 - 服に空気がたまり、浮きやすくなる場合があります。
 - くつもはいていた方が浮きやすくなる場合があります。
 - 服は体温の低下を防ぎ、岩などから体を守ります。
 - 脱ごうとすると、体力を消耗します。
 - 身のまわりのものを使って、助けがくるまで浮かんでいましょう。

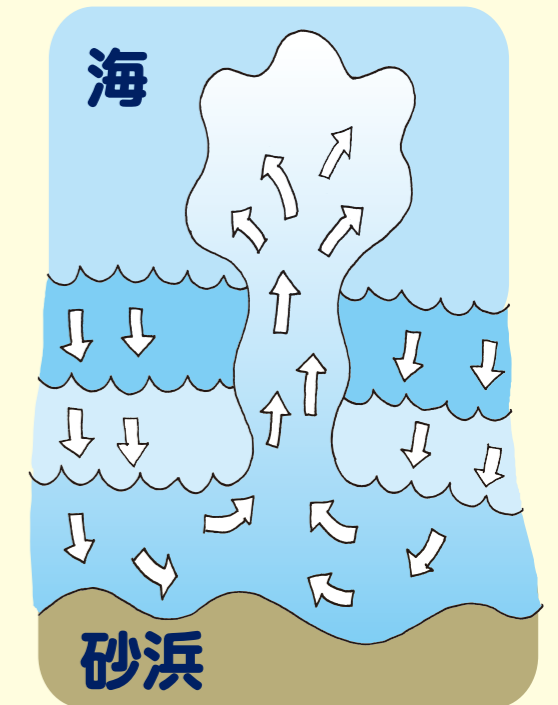


Q 離岸流(りがりゅう)って知っている?

- A**
- 離岸流とは、岸から沖に向かって流れる「川」のようなものです。
 - 流れに入ると、泳ぎが得意な人でも流れにさからって泳ぐことは難しく、沖に流されてしまいます。

Q 離岸流の見つけ方は?

- A**
- まわりと比べて波が立っていない。
 - 沖に流れているスジのようなものが見える。
 - ゴミや泡などが、沖に向かって流されている。
 - まわりと色が違う。



Q 離岸流に流されたら?

- A**
- あわてない!
 - 流されてもしばらくすると流れが弱くなり、やがてとまります。浮いたまま助けが来るのを待ちましょう。
 - 泳げる人は、流れが弱くなってから岸と平行に泳ぎ、流れのないところまで来たら、岸に向かって戻りましょう。

海に行ったときには、まず海の状況をよく見て離岸流のないところで遊びましょう

日本赤十字社では、**救急法** **水上安全法** **雪上安全法** **健康生活支援講習** **幼児安全法** の5種類の講習を行っています。
詳しくはホームページ [<http://www.kanagawa.jrc.or.jp/>] をご覧ください。お問い合わせは 日本赤十字社神奈川県支部(045-681-2123)

赤十字の活動は、皆さまからいただいた寄付で行っています。